

平成 29 年度 堺市外国人市民意識調査

報告書

(概要版)

平成 30 年 2 月



目次

1 調査概要	1
1.1 調査の概要	1
2 調査結果	2
2.1 調査回答者のプロフィール	2
2.2 調査結果	4
2.2.1 生活情報	4
2.2.2 防災・減災	6
2.2.3 子育て・教育	8
2.2.4 日本語能力と学習	11
2.2.5 仕事	13
2.2.6 医療・保険・福祉	14
2.2.7 行政サービス	15
2.2.8 地域への参加	17
2.2.9 暮らしやすい社会	19
2.2.10 自由意見	21

1 調査概要

1.1 調査の概要

(1) 調査の目的

外国人市民の抱える課題・ニーズ等を把握し、外国人市民が暮らしやすいまちづくりを進めるための施策を考える資料として、市民意識調査を実施しました。

(2) 調査の対象者

平成 29 年 6 月末時点で堺市に住居登録のある 18 歳以上の外国人市民 2,500 人
(※調査対象者は、市で無作為抽出)

(3) 調査方法と調査期間

調査方法は、郵送調査法(調査票を発送し、後日記入済みの調査票を返送する。)を採用しています。なお、調査票は日本語版(ふりがな付)、英語版とその他外国語版(中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、ポルトガル語、スペイン語、タガログ語)で作成し、いずれかに記入する形式としています。

調査期間は、平成 29 年 8 月 7 日(月)～8 月 31 日(木)です。

(4) 回収率

対象者 2,500 人中の回収率:30.4%(対象者数 2,500 人中 761 人)

実質回収率:31.6%(実対象者数※2,405 人中 761 人)

※実対象者数:対象者数から転居先不明で郵送不能なもの・辞退者(95 人)を除いたもの

【参考】堺市の国籍別人口(平成 29 年 6 月末現在)

総数	中国*	韓国及び 朝鮮	ベトナム	フィリピン	ブラジル	ペルー	タイ	インド ネシア	米 国	英 国	オースト ラリア	カナダ	その他
13,009	4,710	4,289	1,345	799	302	202	175	144	133	43	32	24	811

*台湾を除く

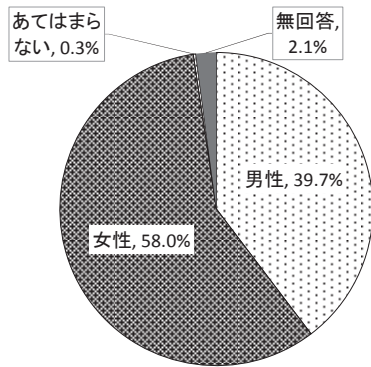
(5) 報告書の表記について

- ・本報告書にある図表の数字は、特段の記載がない場合は、回答者数を母数にした比率を表しています。
- ・アンケート調査結果における各設問の母数 N (Number of case の略)は、設問に対する有効回答者数を意味しています。
- ・表示した比率は小数点以下第 2 位で四捨五入しているため、表示した比率の合計が 100.0%にならない場合があります。また、図表中にある小計の比率は、各選択肢の比率を合計した数値と異なる場合があります。
- ・複数回答の図表は[MA]と表示してあります。複数回答の比率の合計は 100.0%を超えます。
- ・単一回答の設問に対し、複数回答したものは無効とし、母数に含めていません。

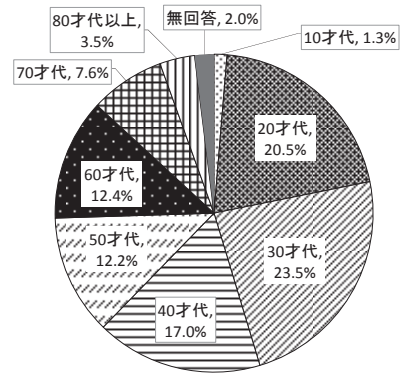
2 調査結果

2.1 調査回答者のプロフィール

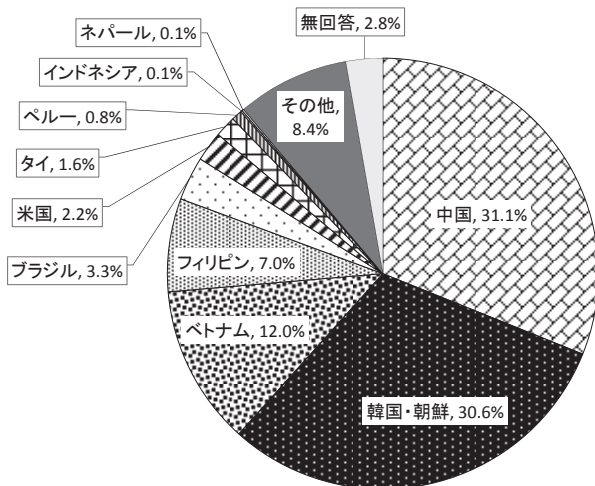
図表 1 性別(N=761)



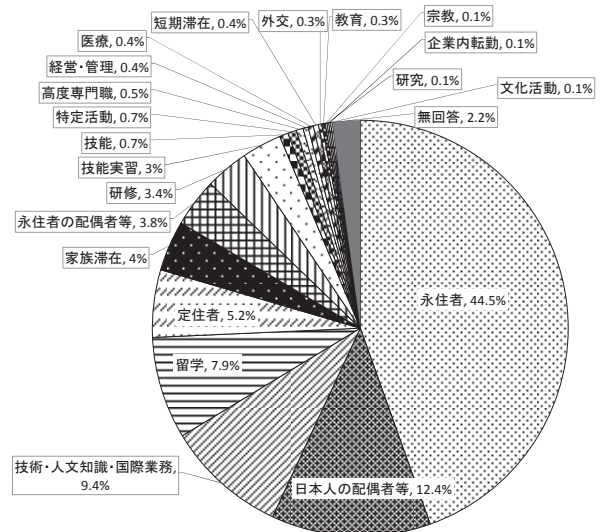
図表 2 年齢(N=761)



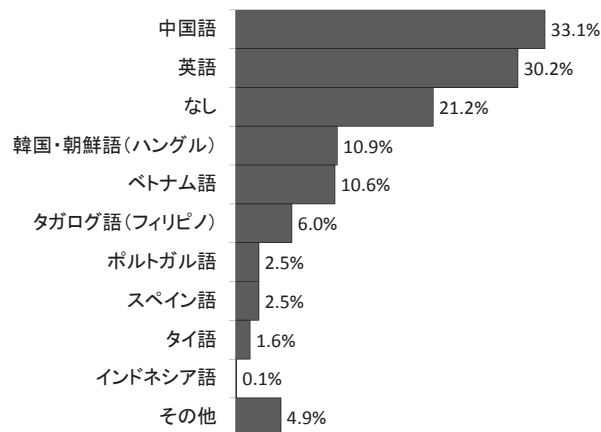
図表 3 国籍(N=759)



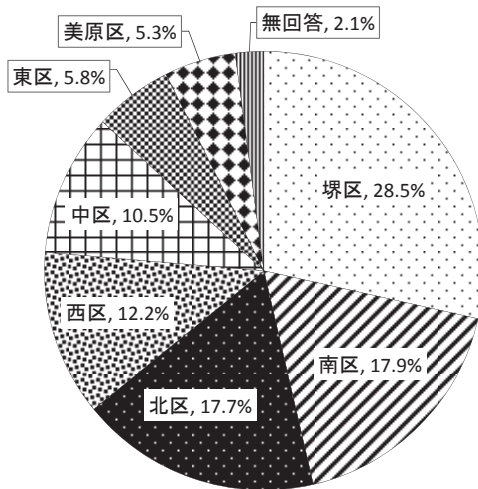
図表 4 在留資格(N=743)



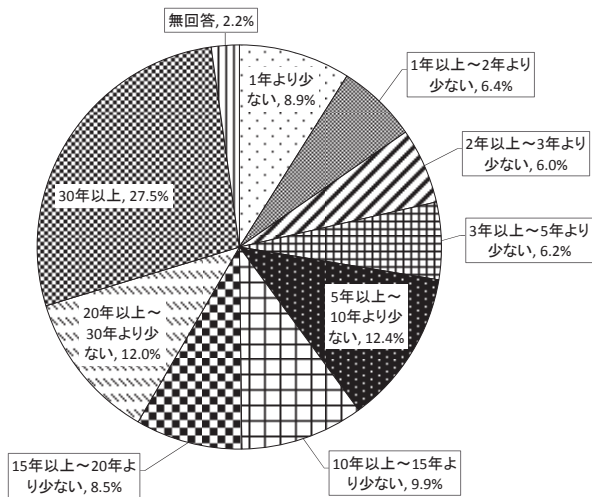
図表 5 日本語以外で日常会話ができる言語



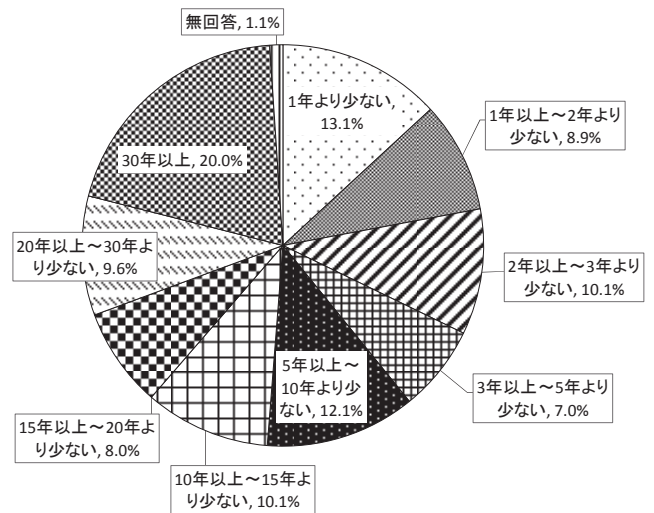
図表 6 居住の区



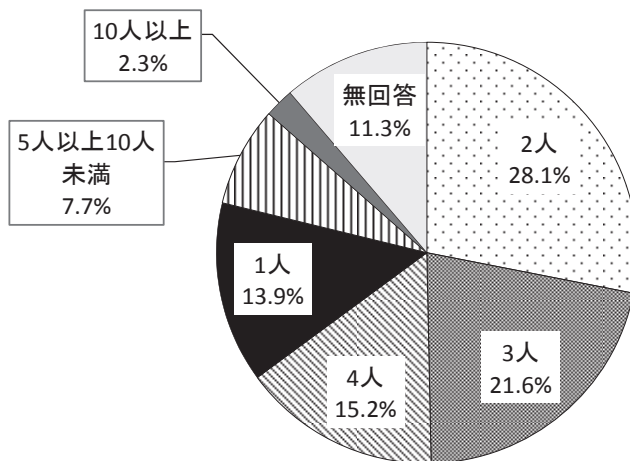
図表 7 日本での滞在年数



図表 8 堺市での滞在年数



図表 9 一緒に暮らしている人数



2.2 調査結果

2.2.1 生活情報

1 あなたは生活に必要な情報をどこから手に入れていますか（図表 10）

・生活情報の入手先は、家族(子どもやパートナーなど)が 51.8%、同じ国籍の友だち・知り合い・集まりが 49.9%、日本人の友だち・知り合い・集まりが 49.1%

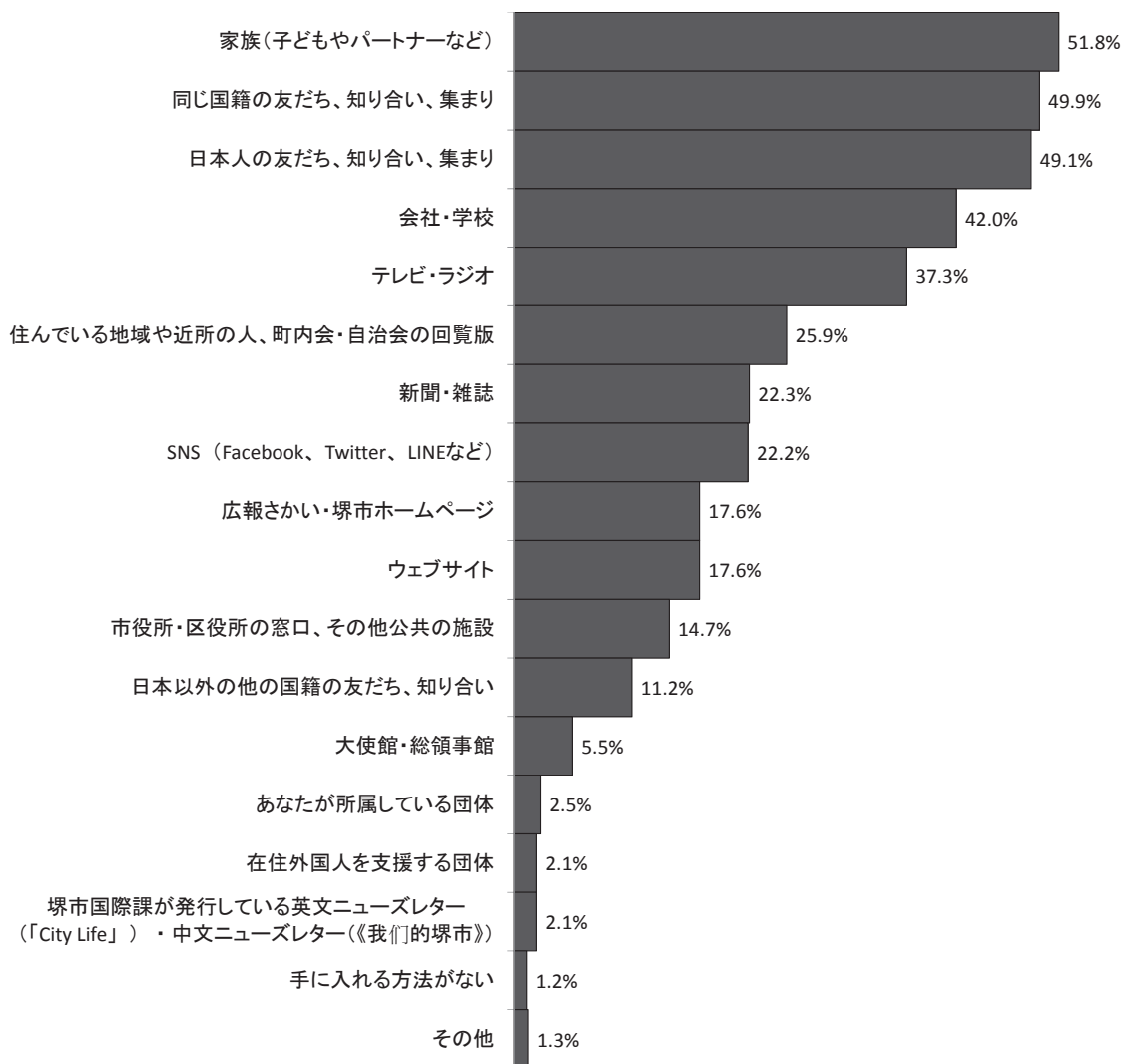
2 あなたが堺市に住んでいて困っていることや心配なことはなんですか（図表 11）

・堺市に住んでいて困っていること・心配なことでは、生活で困っていることや心配なことはないが 27.1%、税金のしくみや減税の申し込み方が 22.5%、地震や災害が起きたときどうすればいいかわからないが 21.4%

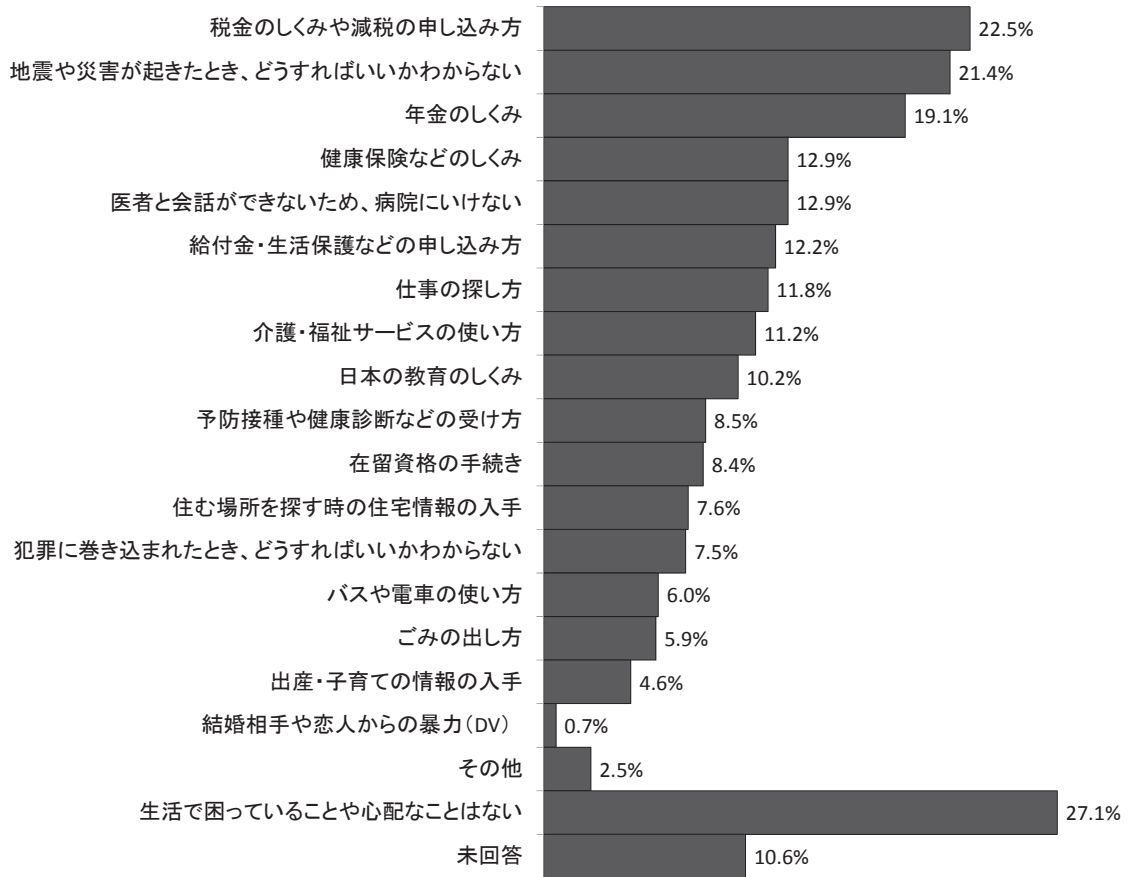
3 あなたが堺市に住んでいて困っているとき、だれに、またはどこに相談しますか（図表 12）

・困っているときの相談先は、家族(子どもやパートナーなど)が 54.9%、同じ国籍の友だち・知り合い・集まりが 46.3%、日本人の友だち・知り合い・集まりが 43.9%

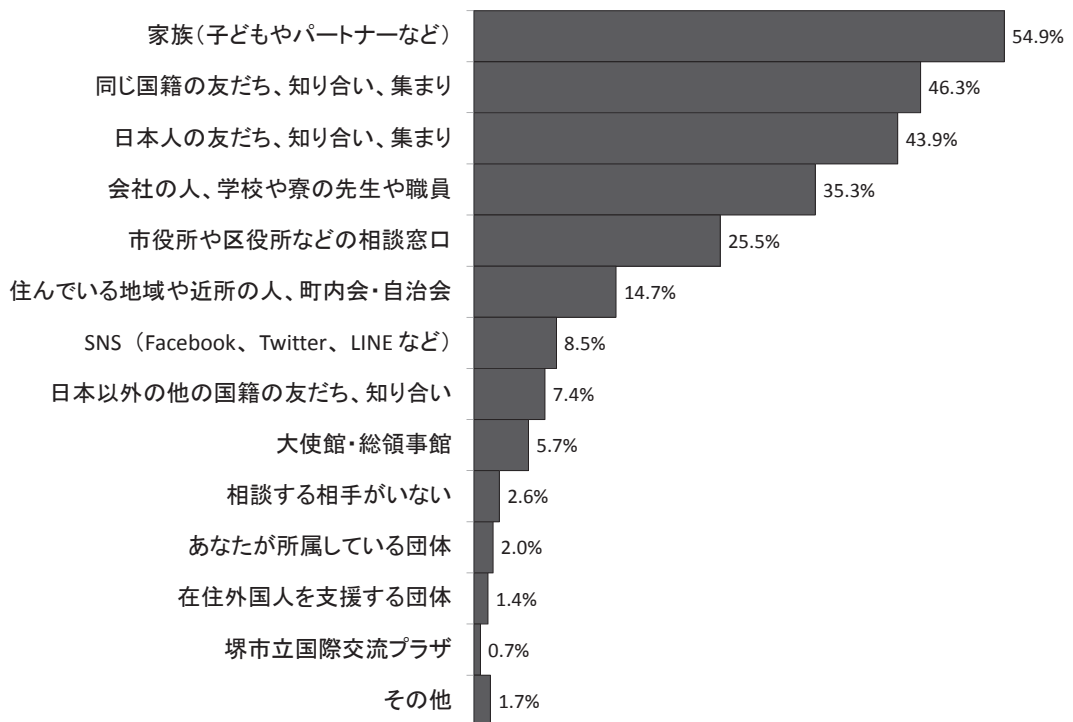
図表 10 生活情報の入手先[MA]



図表 11 堺市に住んでいて困っていること・心配なこと[MA]



図表 12 困っているときの相談先[MA]



2.2.2 防災・減災

4 近い将来、とても大きな地震が起きると考えられていますが、あなたはそのことを知っていますか
 (図表 13、図表 14)

・近い将来、おおきな地震が起きると考えられていることを 75.8%は知っている。国籍別にみると、ベトナム国籍の人は知らない人が 58.2%と割合が高かった。

5 あなたは地震、津波、台風、土砂災害などの情報をどこから手にいれていますか (図表 15)

・災害情報の入手先では、テレビ、ラジオが 68.1%、家族(子どもやパートナーなど)が 35.1%、日本人の友だち、知り合い、集まりが 28.4%

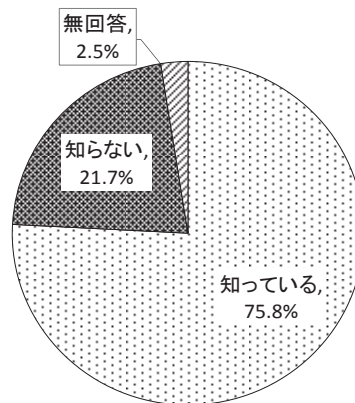
6 あなたは地震や津波などの災害が起きたとき、避難する場所を知っていますか (図表 16)

・避難場所を知っている人は 59.1%、知らない人は 37.5%

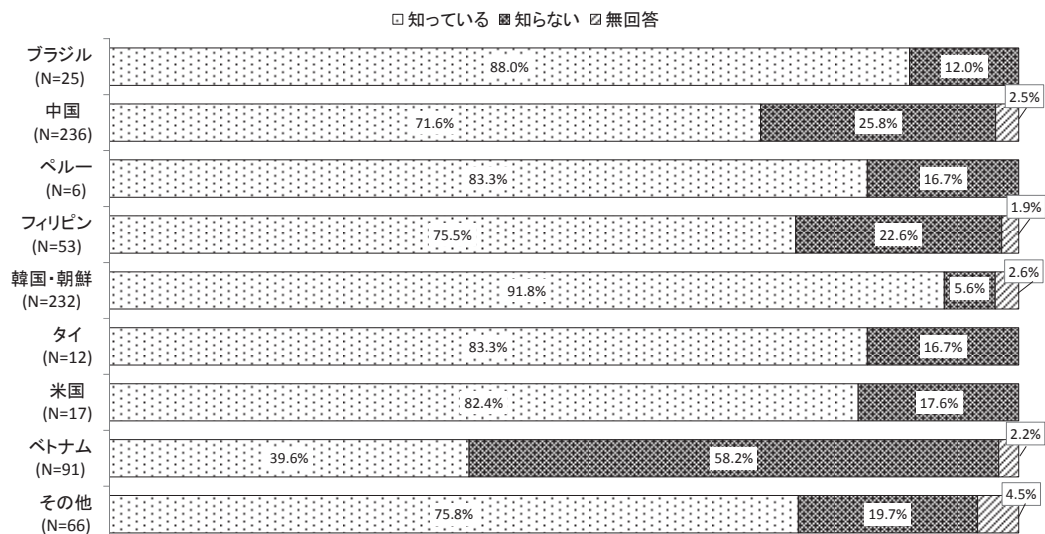
7 あなたが災害に備えるために、どのような情報がほしいですか (図表 17)

・災害に備えるためにほしい情報では、避難できる場所とそこに行くまでの道順が 61.5%、津波が届かない場所とそこに行くまでの道順が 50.1%、離ればなれになった家族と連絡をとる方法が 49.3%

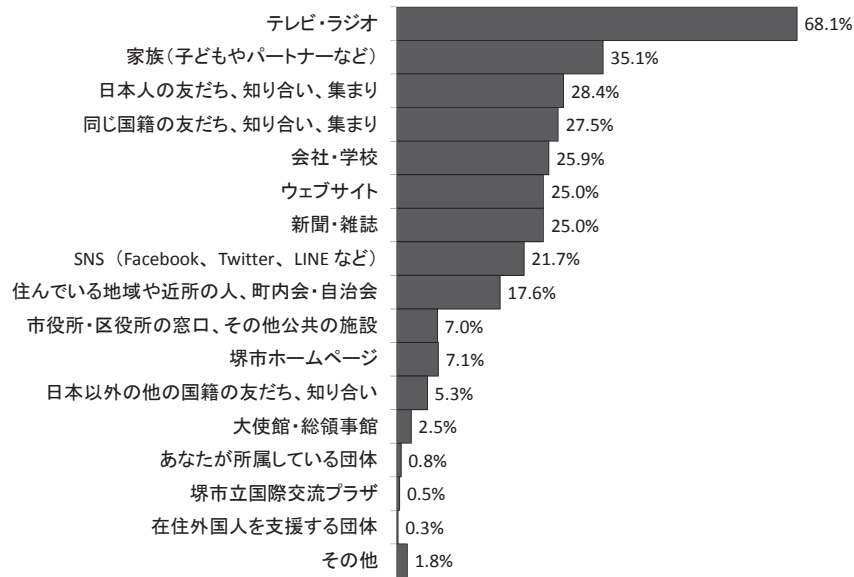
図表 13 おおきな地震が起きると考えられていることを知っているか



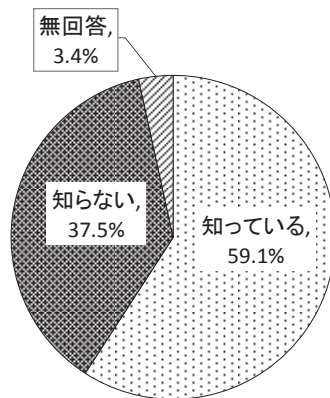
図表 14 おおきな地震が起きると考えられていることを知っているか(国籍別)



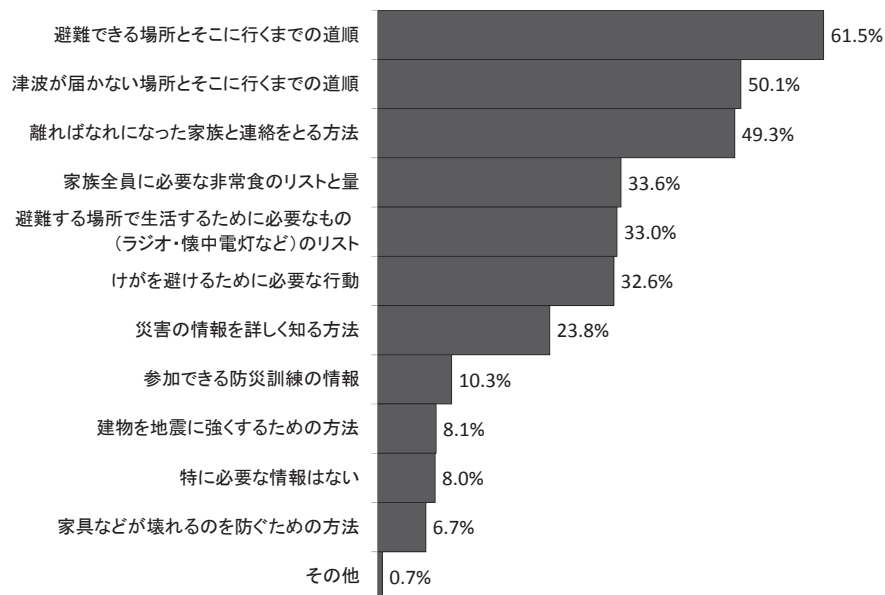
図表 15 災害情報の入手先[MA]



図表 16 災害時の避難場所を知っているか



図表 17 災害に備えるためにほしい情報[5 つまで]



2.2.3 子育て・教育

8 あなたに子どもはいますか

・子どもがいる人は 57.2%、いない人は 40.1%、無回答が 2.8%

9 子どもがいる・いないに関わらず、あなたは子どもの出産や子育てについて、困っていることや心配なことはありますか。なお、子どもがいない方は、いと仮定してお答えください。(図表 18)

・子どもの出産や子育てで困っていることや心配なことでは、困ったことや心配なことはないが 31.3%、出産に必要な費用が 26.1%、子どもの健診や予防接種の内容が 26.0%

(Q8で「いる」と回答した人)

10 あなたの子どもは現在、小学校と中学校に行っていますか

・小学校に行っている子どもがいる人は 25.5%、中学校に行っている子どもがいる人は 9.7%、外国人学校(インターナショナルスクール、韓国学校、朝鮮学校、ブラジル学校など)に行っている子どもがいる人は 0.7%、小・中学校に行っていない子どもがいる人は 43.4%

(Q10で、「小学校に行っている」、「中学校に行っている」、「外国人学校に行っている」と回答した人)

11 子どもが学校で困っていることはありますか(図表 19)

・子どもが学校で困っていることでは、困っていることや心配なことはないが 45.3%、進学できるかどうかかわらないが 12.9%、授業の日本語がわからないが 12.9%

(Q10で、「行っていない」と回答した人)

12 子どもが学校に行っていない理由はなんですか

・子どもが学校に行かない理由は、いじめが心配が 2.6%、子どもは仕事やアルバイトをする必要があるが 1.6%、子どもは家事や兄弟姉妹の世話をする必要があるので 1.1%

(Q10で、「中学校に行っている」と回答した人)

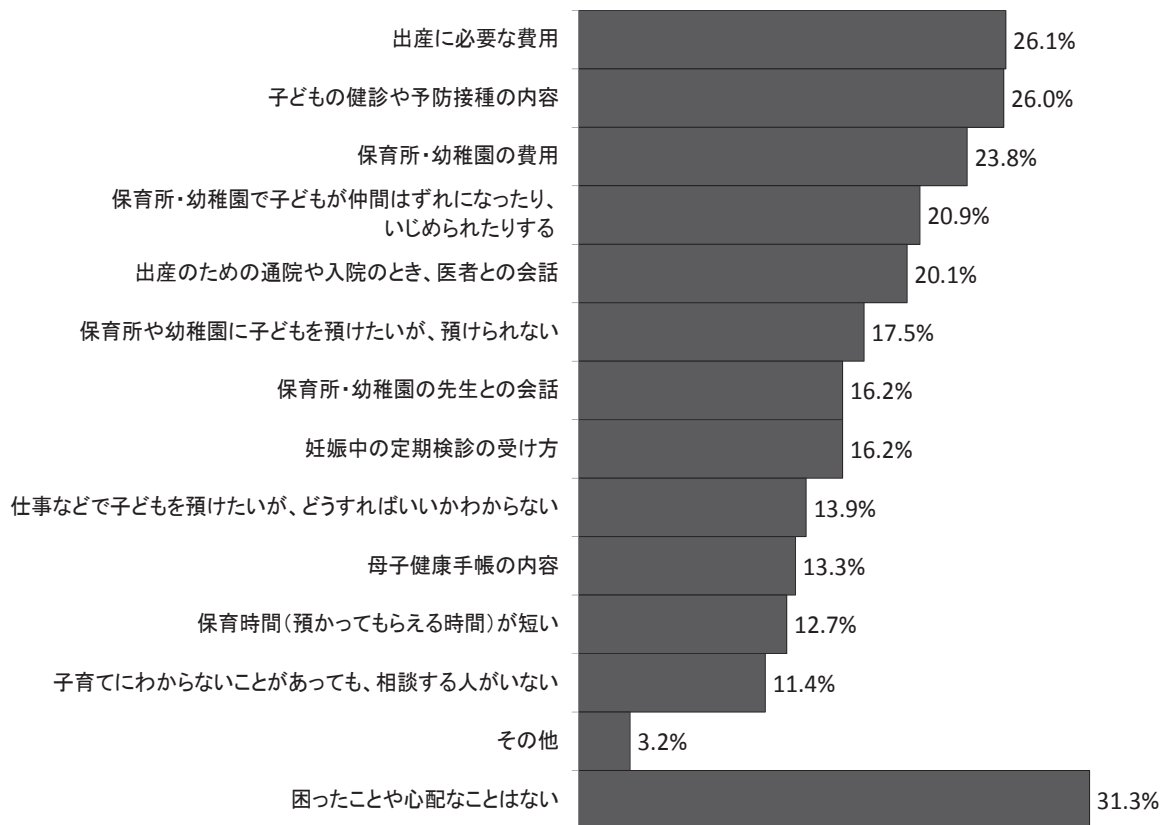
13 あなたは子どもの中学卒業後の進路について、どのように考えていますか(図表 20)

・子どもの中学卒業後の進路について、日本の高校に進学させたいが 85.7%、日本で就職させたいが 45.2%、子どもがしたいことをさせたいが 35.7%

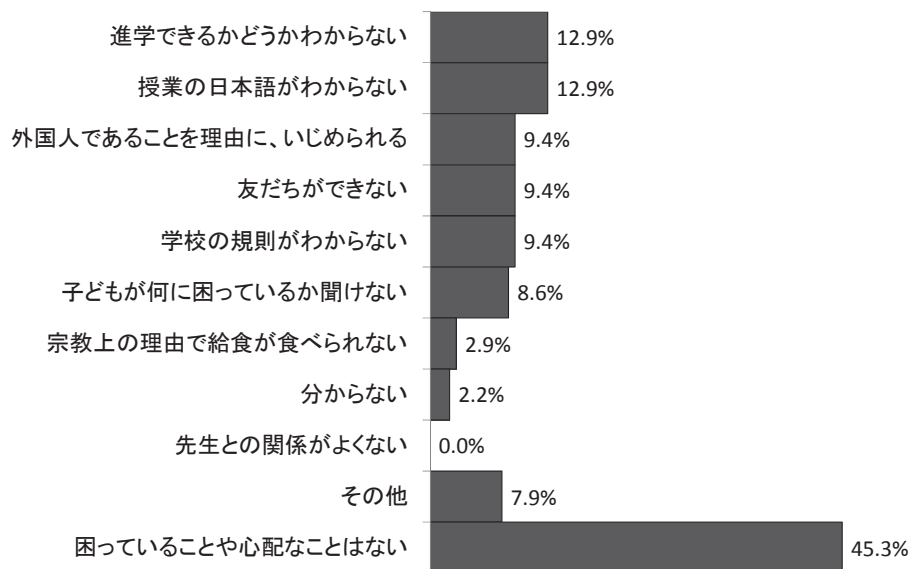
14 子どもがいる・いないに関わらず、あなたは子どもの教育に関して困っていることや心配なことはありますか。なお、子どもがいない方は、いと仮定してお答えください。(図表 21)

・子どもの教育に関して困っていることや心配なことでは、困っていることや心配なことはないが 23.8%、日本の教育制度がわからないが 19.1%、先生や他の親との会話ができないが 17.9%

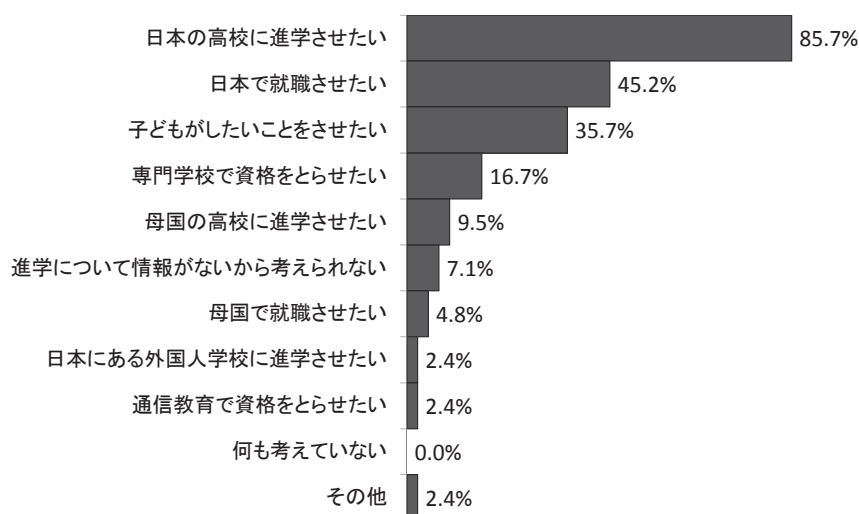
図表 18 子どもの出産や子育てで困っていることや心配なこと[MA]



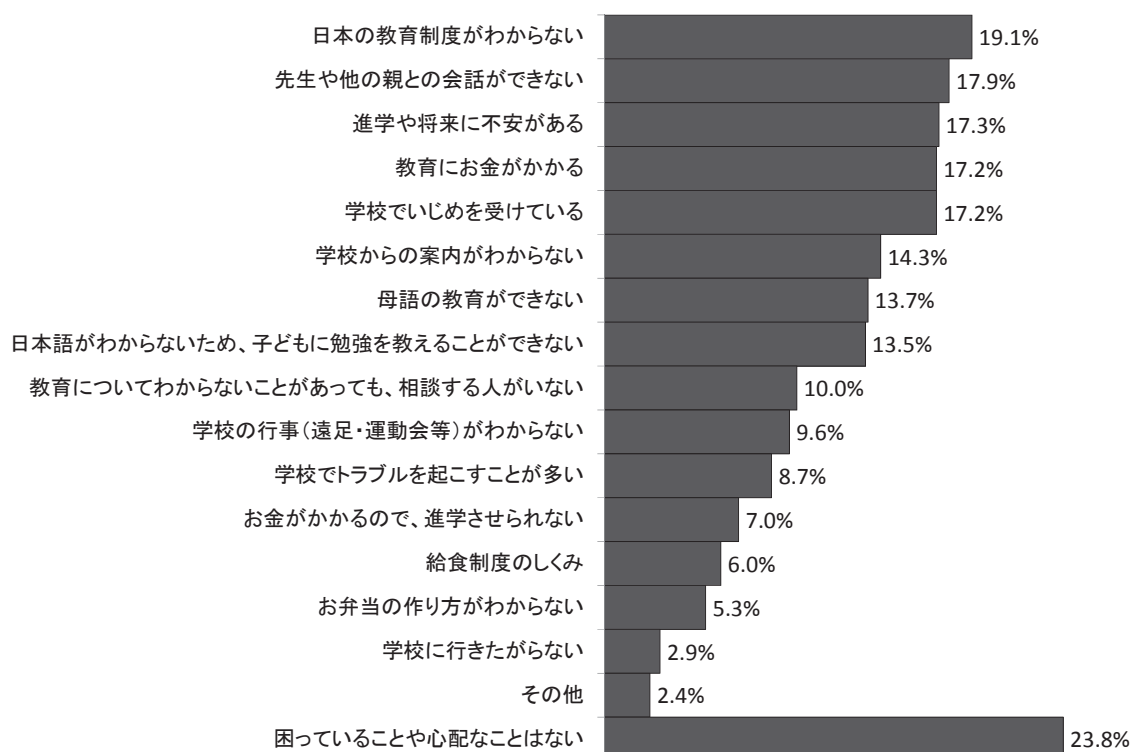
図表 19 子どもが学校で困っていること(N=139)[MA]



図表 20 中学卒業後の進路(N=42)[MA]



図表 21 子どもの教育に関して困っていることや心配なこと[MA]



2.2.4 日本語能力と学習

15 あなたの【聞く能力】を教えてください（図表 22）

・聞く能力では、テレビのニュースやドラマを聞いて理解できるが 51.2%、相手の言うことを聞いて大体理解できるが 16.6%、ほとんど聞きとれないが 4.2%

16 あなたの【話す能力】を教えてください（図表 23）

・話す能力では、自分の言いたいことが問題なく話せるが 41.5%、自分の言いたいことが大体話せるが 23.3%、ほとんど話せないが 2.8%

17 あなたの【読む能力】を教えてください（図表 24）

・読む能力では、市役所や学校・職場からの手紙やお知らせを読んで理解できるが 48.3%、絵に付いた簡単な指示（ごみの捨て方、料理の作り方）が分かるが 15.2%、ほとんど読めないが 8.2%

18 あなたの【書く能力】を教えてください（図表 25）

・書く能力では、仕事の報告書や学校の先生に子どもの状況を伝える連絡・料理の作り方など状況や方法を説明する文章を書くことができるが 32.3%、名前や国名、住所などが書けるが 22.3%、ほとんど書けないが 9.2%

19 あなたは現在、日本語を学んでいますか

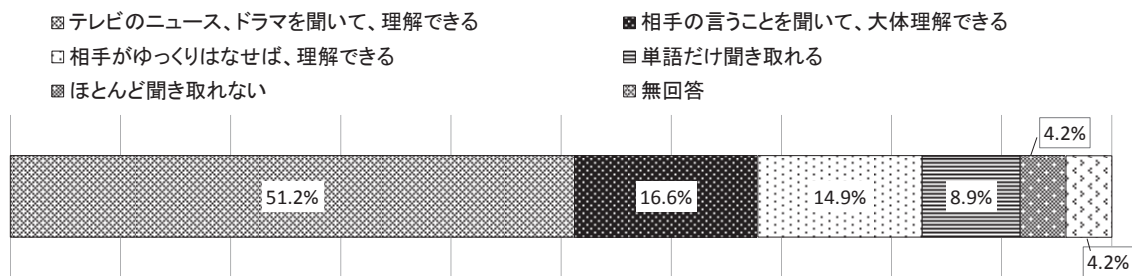
・日本語を学んでいる人は 34.3%、学んでいない人は 59.9%

（Q19で「学んでいない」と回答した人）

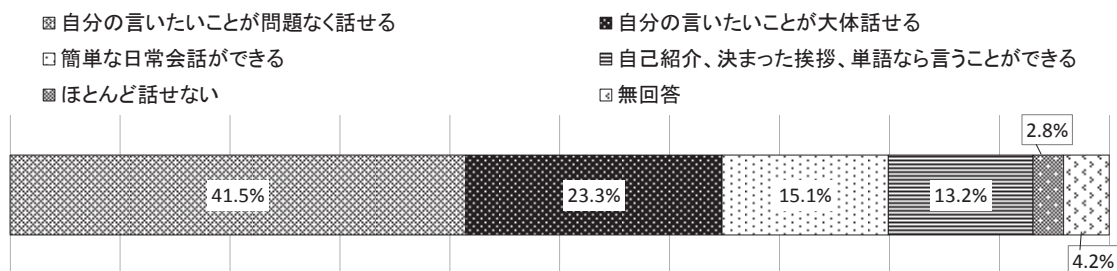
20 日本語を学んでいない理由は何ですか（図表 26）

・日本語を学んでいない理由は、もう十分に日本語ができるからが 50.9%、仕事のために日本語を学ぶ時間的余裕がないからが 25.4%、日本語教室の情報がないからが 11.0%

図表 22 聞く能力(N=697)

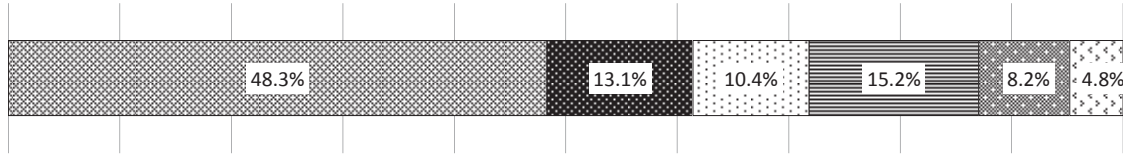


図表 23 話す能力(N=721)



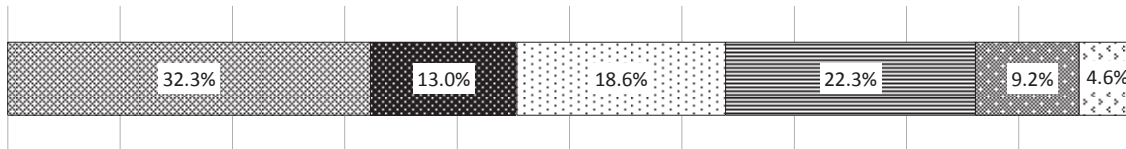
図表 24 読む能力(N=710)

- 市役所や学校、職場からの手紙やお知らせを読んで、理解できる
- 市役所や学校、職場からの手紙やお知らせを読んで、少し理解できる
- 新聞の雑誌の広告やチラシ、駅の時刻表や案内板を見て、欲しい情報が取れる
- 絵に付いた簡単な指示(ごみの捨て方、料理の作り方)が分かる
- ほとんど読めない
- 無回答

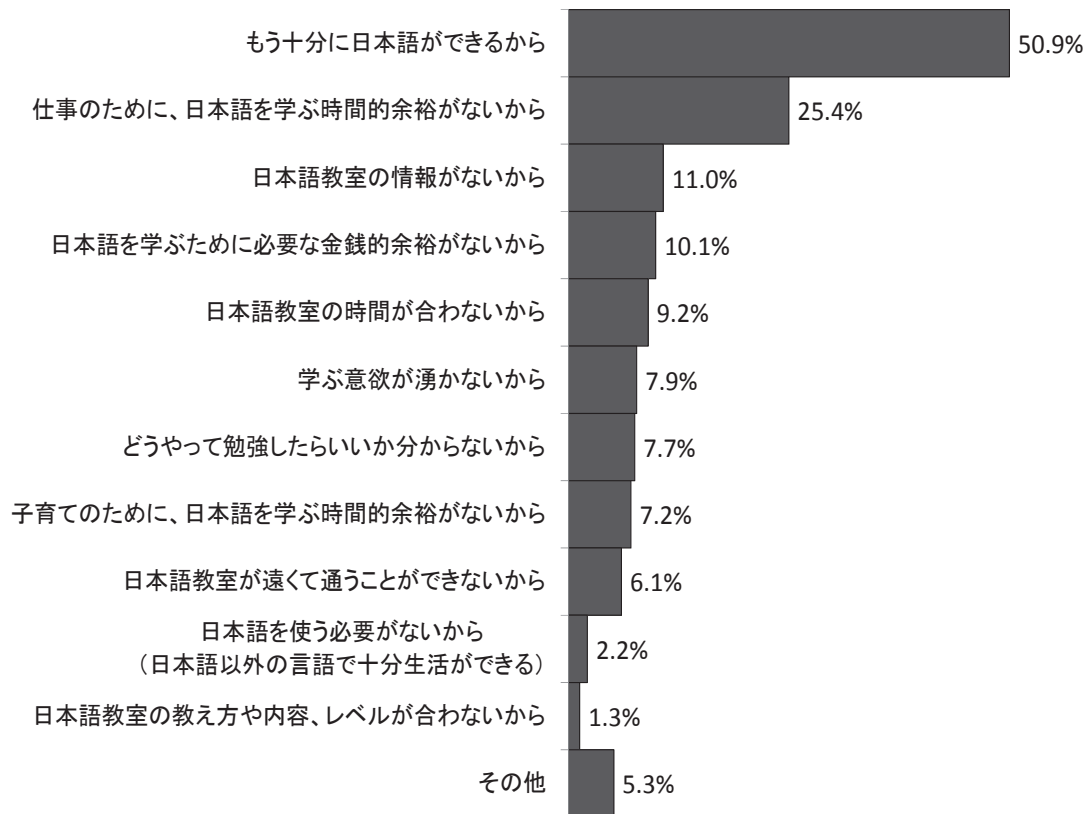


図表 25 書く能力(N=737)

- 仕事の報告書や学校の先生に子どもの状況を伝える連絡、料理の作り方など、状況や方法を説明する文章を書くことができる
- 日常生活や自分のふるさと、自分の経験について紹介する文章を書くことができる
- 職場の同僚や学校の先生、家族に要件を伝える簡単なメモなどを書くことができる
- 名前や国名、住所などが書ける
- ほとんど書けない
- 無回答



図表 26 日本語を学んでいない理由(N=456)[MA]



2.2.5 仕事

21 あなたは現在の仕事で、どんな雇われ方をしていますか（図表 27）

・仕事の雇われ方は、正社員が 24.1%、仕事をしていないが 18.1%、パートタイマー、アルバイトが 15.6%

22 あなたはどのような分野(業種)で仕事をしていますか（図表 28）

・仕事の分野(業種)は、製造業が 23.6%、サービス業者(他に分類されないもの)が 15.2%、宿泊業・飲食サービス業が 6.7%

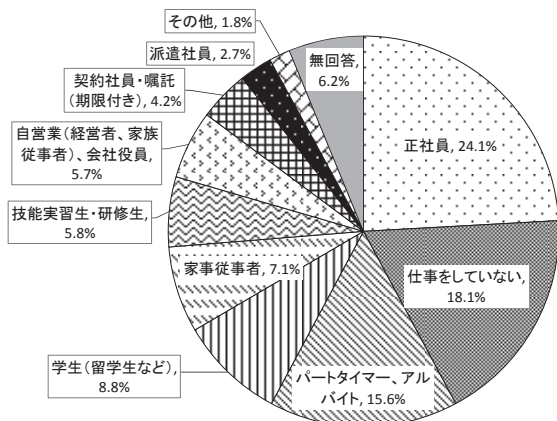
23 あなたはどのような立場(職種)で仕事をしていますか（図表 29）

・仕事の立場(職種)では、工場などの工員・作業員(技能工、食品加工など)が 21.8%、事務職(営業事務、一般事務、経理事務、秘書等)が 6.3%、販売員(飲食・販売など)が 6.1%

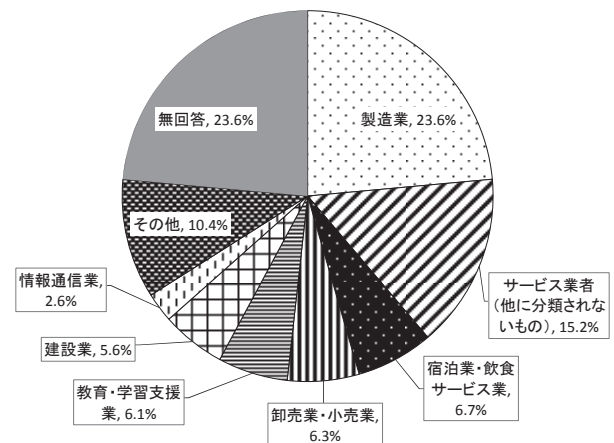
24 あなたは現在の仕事をしていて、困ったことはありますか（図表 30）

・仕事で困ったことでは、特に困ったことはないが 46.3%、賃金(給与、収入)や労働時間などの条件に不満があるが 14.2%、日本語でのコミュニケーションができないが 11.0%

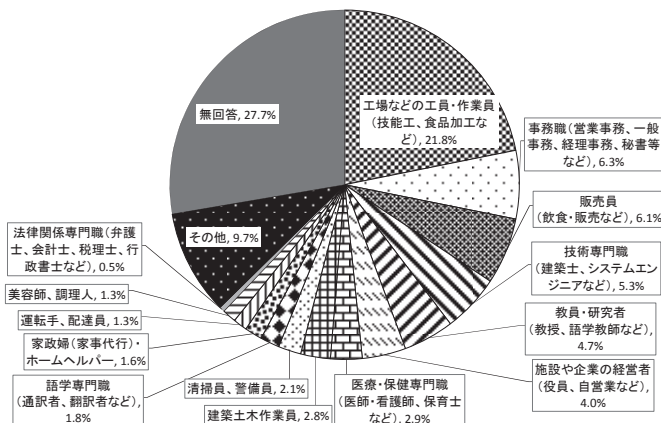
図表 27 現在の仕事の雇われ方(N=742)



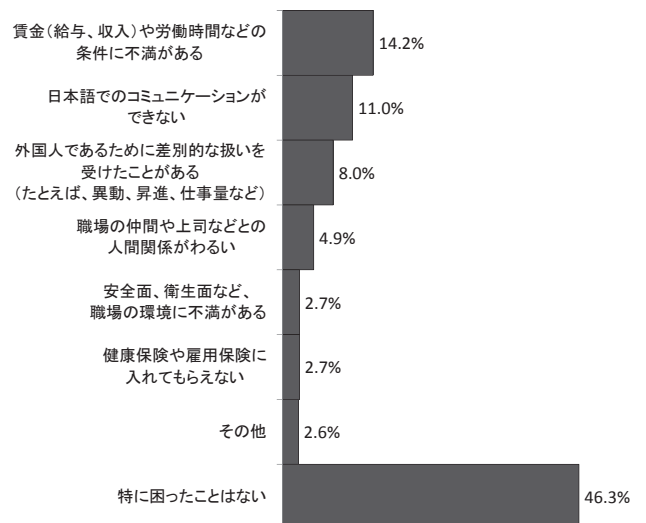
図表 28 現在の仕事の分野(業種)(N=624)



図表 29 現在の仕事の立場(職種)(N=618)



図表 30 仕事で困ったこと(N=627)[MA]



2.2.6 医療・保険・福祉

26 あなたは病気やけがをしたとき、普段どのようにしますか（図表 31）

・病気やけがをしたとき、ひとりで病院に行くが 63.9%、日本語が分かる家族と一緒に病院に行くが 16.6%、日本語が分かる家族以外の人と一緒に病院に行くが 7.0%

27 あなたは健康管理のために、どのような健康診断や検診に行ったことがありますか（図表 32）

・健康診断や健診では、職場で行う定期健診を受けたことがあるが 43.2%、保健センターなどが行う定期健診を受けたことがあるが 21.8%、病院などで行う人間ドックや PET 検診を受けたことがあるが 16.2%

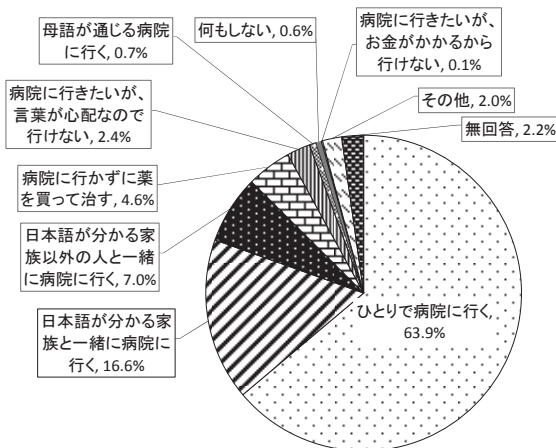
28 あなたは現在、どのような健康保険(医療保険)に入っていますか（図表 33）

・入っている健康保険(医療保険)では、仕事先の健康保険(雇用保険など)が 34.4%、国民健康保険が 28.0%、仕事先の健康保険(雇用保険など)に家族として入っているが 13.4%

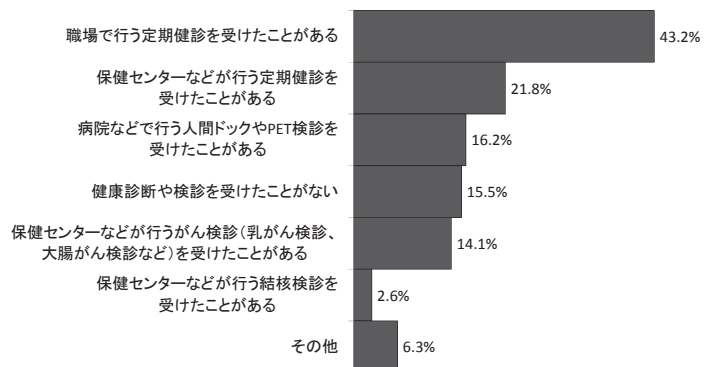
29 あなたは現在、どのような年金に入っていますか（図表 34）

・入っている年金では、仕事先の公的年金(厚生年金など)が 39.9%、年金に入っていないが 24.4%、国民年金が 20.1%

図表 31 病気やけがをしたときの対応(N=717)

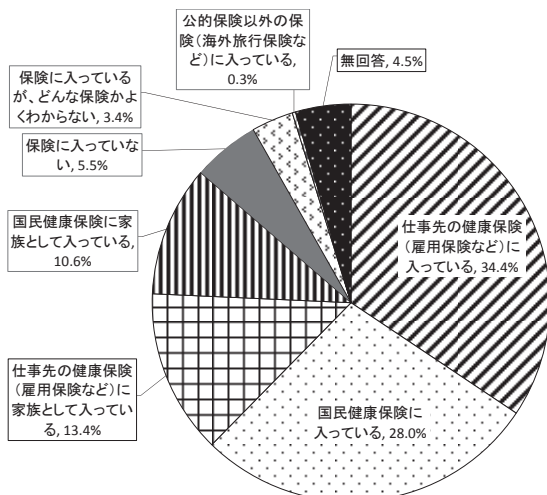


図表 32 行ったことのある健康診断や検診[MA]



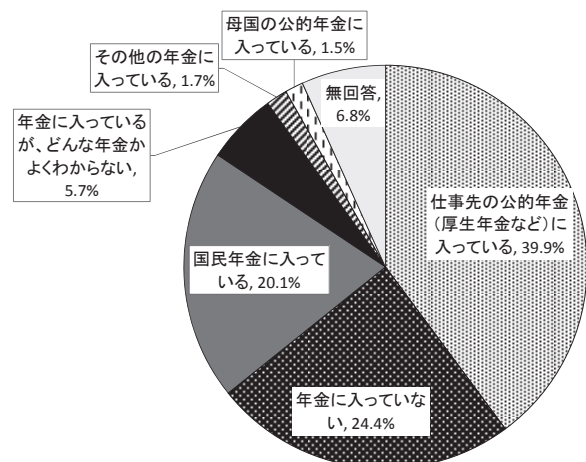
図表 33 入っている健康保険(医療保険)の種類

(N=733)



図表 34 入っている年金の種類

(N=755)



2.2.7 行政サービス

30 あなたは市役所・区役所が外国人市民にも行っている行政サービスを知っていますか（図表 35）

・市役所・区役所が外国人市民にも行っている行政サービスで知っているものは、国民健康保険が 66.8%、国民年金が 52.7%、児童手当(児童扶養手当)の支給が 36.0%

31 あなたは市役所・区役所が出している案内や広報をしていますか（図表 36）

・市役所・区役所が出している案内や広報で知っているものは、広報さかいが 48.0%、堺市ホームページが 31.8%、防災ハンドブックが 14.6%

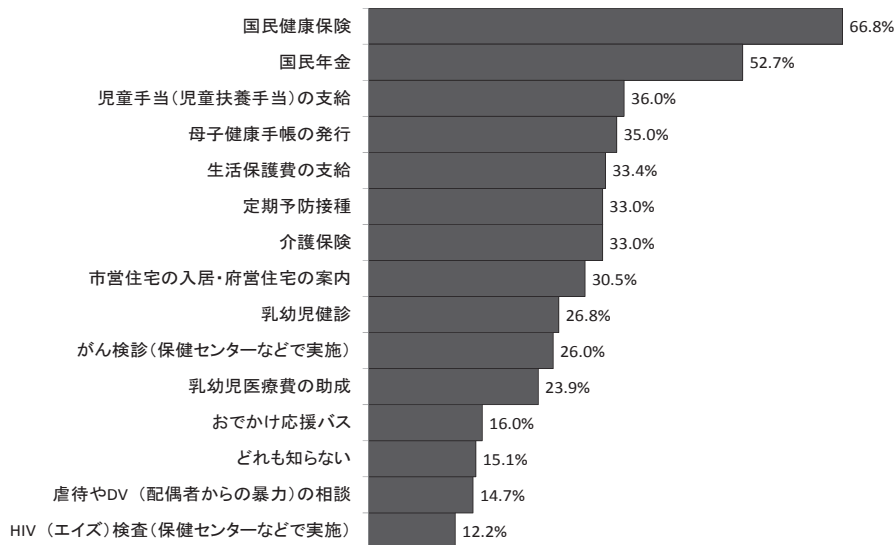
32 あなたは市役所・区役所の窓口で困ったことや心配なことはありますか（図表 37）

・市役所・区役所の窓口で困ったことや心配なことでは、特に困ったことはないが 60.2%、申込書などが日本語で、どこに何を書けばよいかわからないが 15.1%、申込書などの日本語が難しいため、内容がわからないが 13.9%

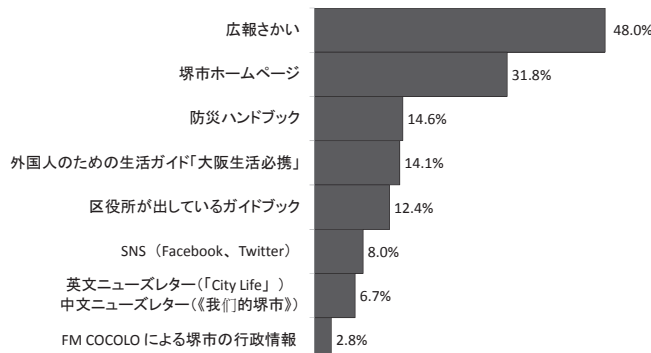
33 あなたは堺市立国際交流プラザの行政サービスや民間国際交流団体のイベントなどを知っていますか（図表 38）

・堺市立国際交流プラザの行政サービスでは、国際交流プラザを知らない人が 46.8%、入門レベルのための日本語教室が 11.4%、ボランティア通訳者の派遣が 8.1%

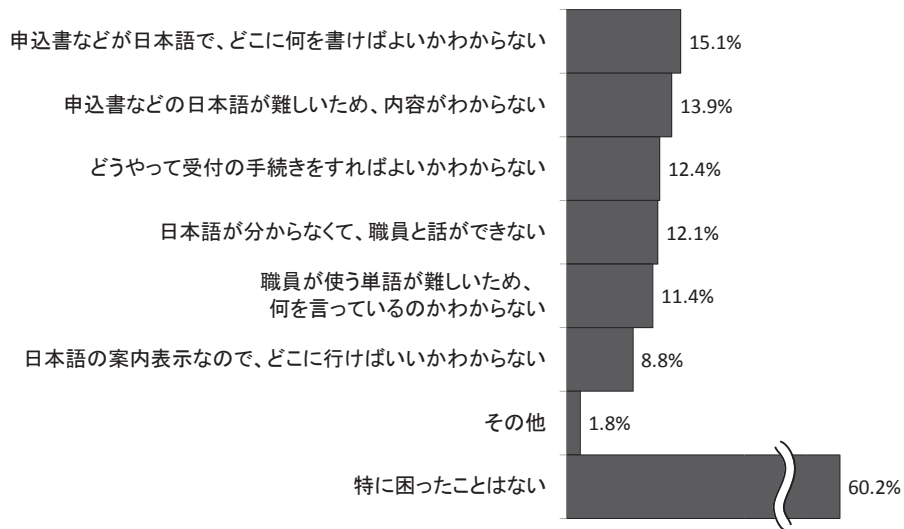
図表 35 知っている市役所・区役所の行政サービス[MA]



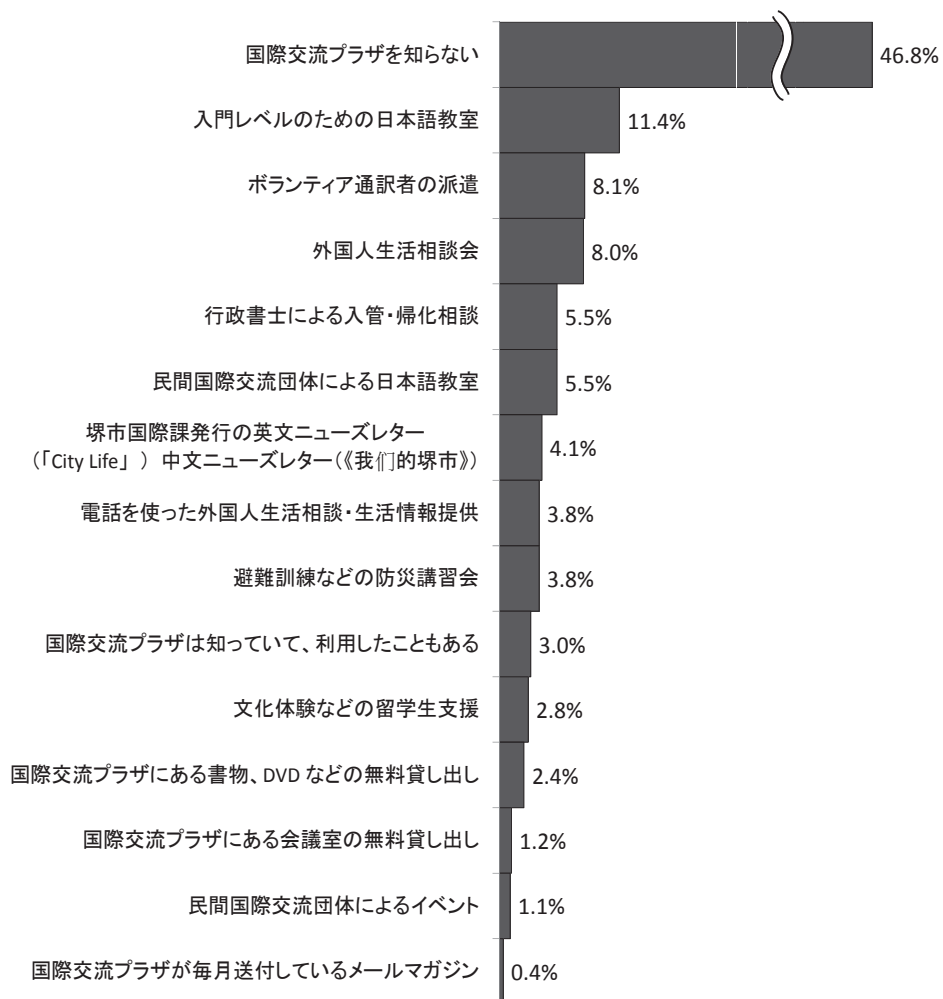
図表 36 知っている市役所・区役所の案内や広報について[MA]



図表 37 市役所・区役所の窓口で困ったことや心配なこと[MA]



図表 38 知っている堺市立国際交流プラザの行政サービスや民間国際交流団体のイベント[MA]



2.2.8 地域への参加

34 あなたと同じ国や地域の人々が集まるコミュニティはありますか（図表 39）

・同じ国や地域の人々が集まるコミュニティについて、わからないが 40.7%、ないが 19.2%、堺市内にはないが大阪府内にはあるが 8.6%

35 あなたはそのコミュニティでは、集まったときにどんなお話をしますか（図表 40）

・コミュニティで話す内容は、趣味・レジャーが 11.8%、母国のことが 11.4%、学校・教育が 10.9%、雇用・仕事
が 10.9%

36 あなたは地域の活動に参加していますか（図表 41）

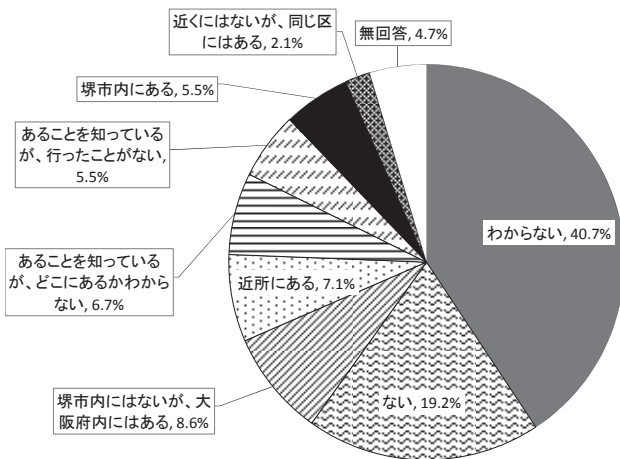
・地域で参加している活動は、参加していない人は 37.6%、町内会・自治会に入っているが 23.3%、参加して
いないがしたい気持ちはある人は 18.1%、地域のまつりや運動会に参加しているが 10.2%、学校の授業や
行事に協力しているが 7.8%

（Q36 で、「参加していない」と回答した人）

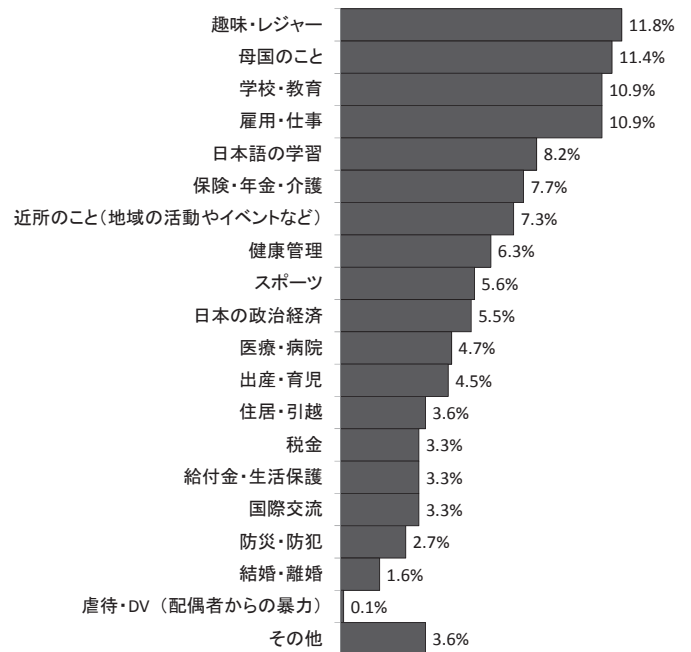
37 地域の活動に参加していない理由は何ですか（図表 42）

・地域の活動に参加しない理由は、参加する時間がないが 46.2%、活動していることを知らないが 26.6%、誘
われぬが 23.1%

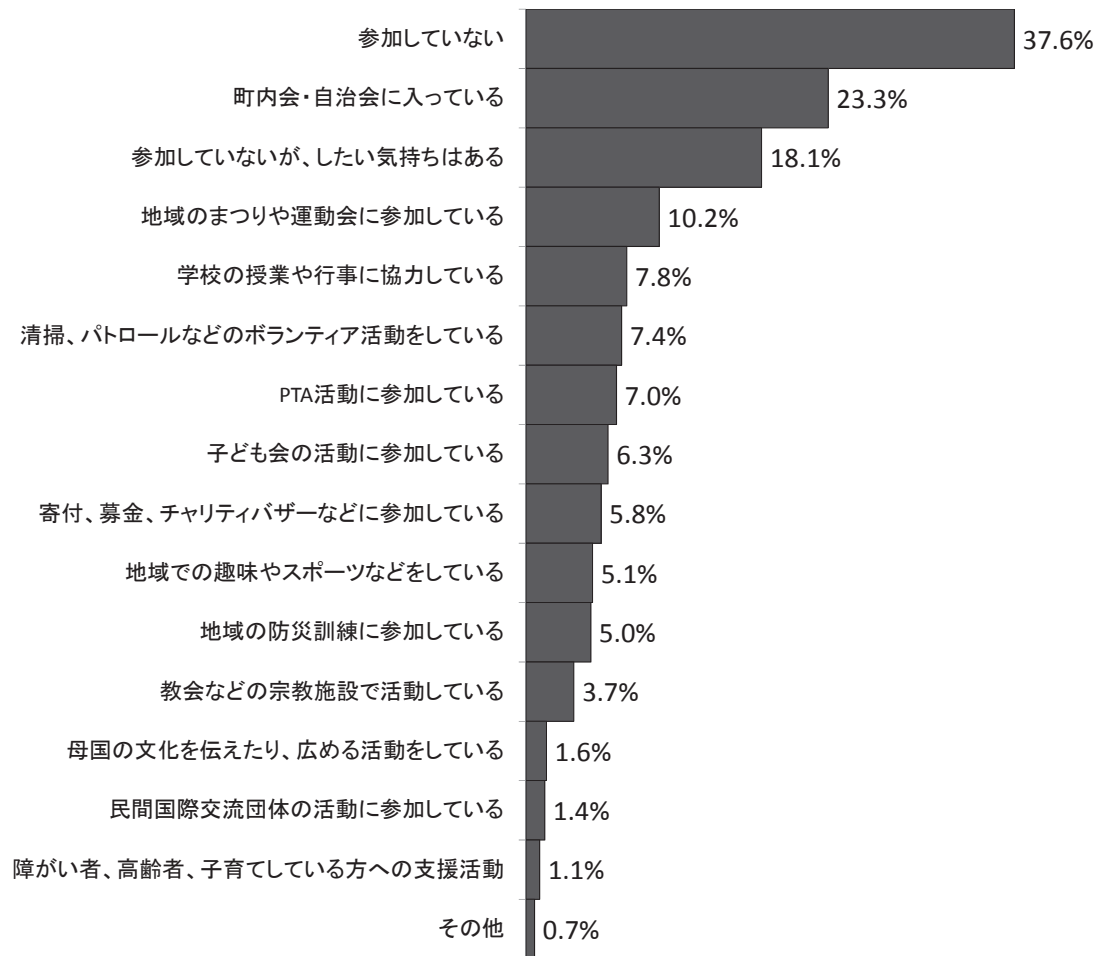
図表 39 同じ国や地域の人々が集まるコミュニティ
(N=730)



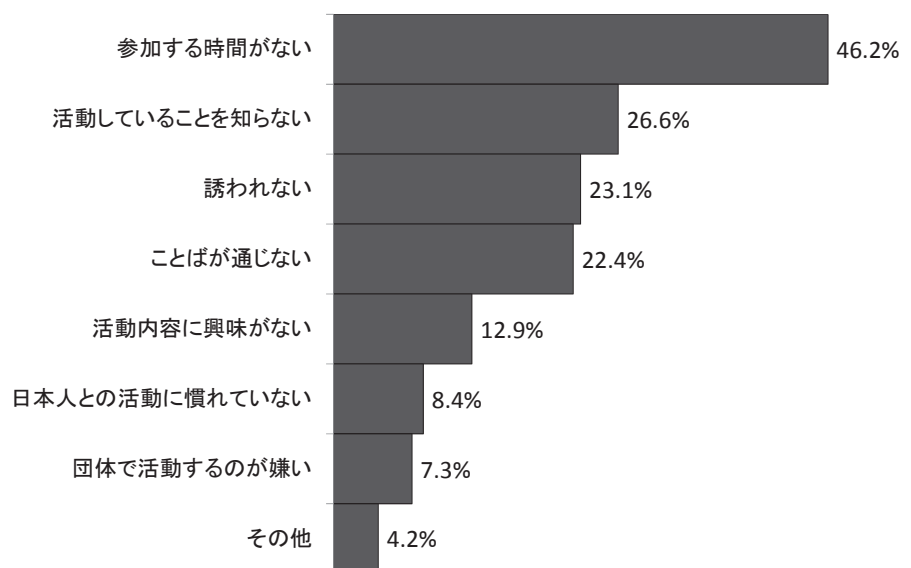
図表 40 コミュニティで話す内容
(N=731)



図表 41 地域の活動への参加について[MA]



図表 42 地域の活動に参加しない理由(N=286)[MA]



2.2.9 暮らしやすい社会

38 あなたは堺市での現在の暮らしに満足していますか（図表 43）

・現在の堺市の暮らしに満足しているが 38.2%、まあまあ満足しているが 47.4%、合わせて 85.6%が満足。

多少不満があるが 8.8%、非常に不満があるが 1.8%、合わせて 10.6%

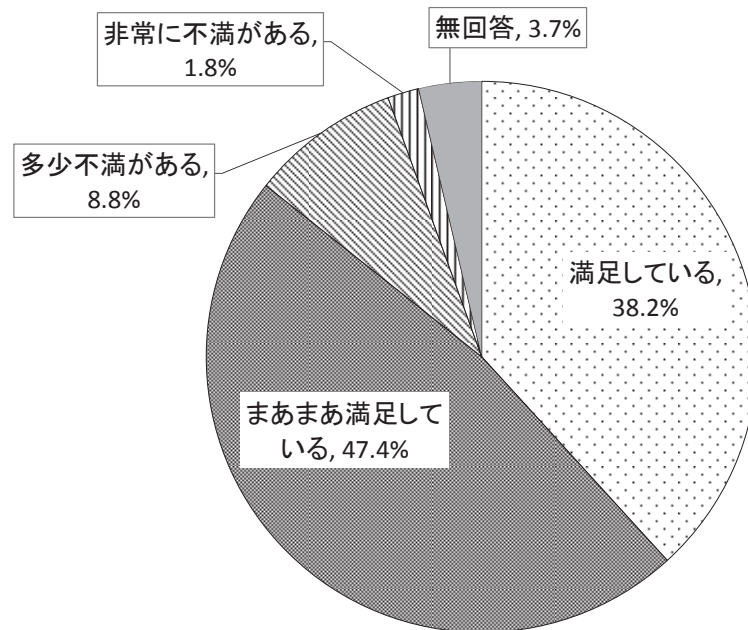
39 あなたは、堺市に住んでいて、次のような差別や偏見を受けましたか（昔のことでも教えてください）（図表 44）

・堺市に住んでいてこれまで受けた差別や偏見では、特にはないが 55.7%、携帯電話やクレジットカードを申し込むときに外国人を理由に条件が厳しくなったが 12.2%、外国人ということで傷つける言葉（「母国に帰れ」など）を言われたが 10.0%、外国人ということで仕事に雇われなかったが 8.5%

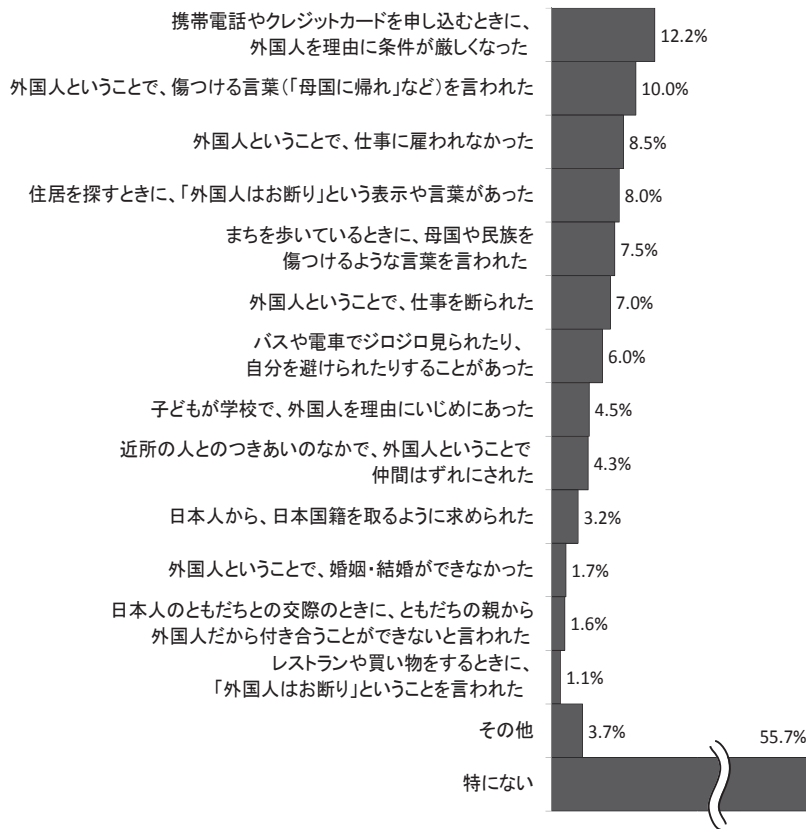
40 あなたは市役所・区役所がどのような取り組みを行えば、あなたを含む外国人市民が堺市を暮らしやすいまちと感じますか（図表 45）

・外国人市民が暮らしやすいまちにするために必要な取り組みは、日本語や日本文化を学べる機会を増やすが 36.7%、生活に必要な情報を多言語で知らせるが 28.4%、仕事を探す支援をするが 25.8%

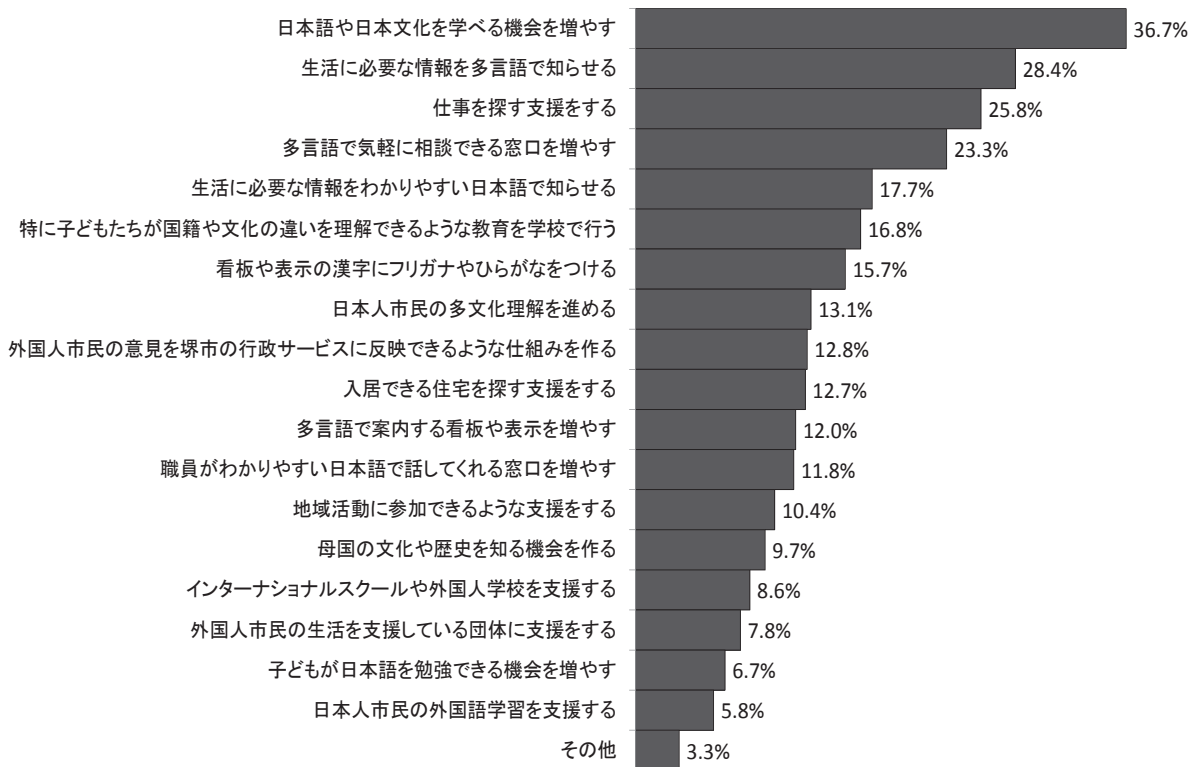
図表 43 現在の堺市での暮らしの満足度



図表 44 受けた差別や偏見について[MA]



図表 45 外国人市民が暮らしやすいまちにするために必要な取り組み[5 つまで]



2.2.10 自由意見

52 最後に堺市では外国人市民のために様々な事業を行っていますが、このことについてのご意見や今後ぜひ取り組んでほしいこと、また、それ以外にも、この調査に対する意見などがありましたら、意見のある分野にいくつでも✓を入れて、ご自由にお書きください。(自由記載)(図表46)

・意見のある分野は、医療・福祉が27.9%、言語が21.3%、生活情報が20.1%、239人が自由記載欄に意見を記入した。

図表 46 意見のある分野[MA]

医療・福祉	27.9%
言語	21.3%
生活情報	20.1%
教育	19.7%
仕事	19.3%
健康	18.5%
国際交流	17.5%
災害	15.0%
住居	14.6%
観光	10.9%
地域活動	10.8%
行政サービス	10.2%
犯罪	7.9%
交通	6.2%
その他	3.8%

(自由記載欄より抜粋)

- 日本に来たばかりのとき、一番の問題は、ごみの分別がよく理解できないことでした。ガラス、缶、ペットボトルの分別は問題ありませんでしたが、他のものが難しかったです。また、ごみ収集日の案内が日本語だったので、何曜日にゴミを捨てて良いのかわかりませんでした。案内は英語でも記載すべきだと思います。(ベトナム/3年以上～5年より少ない)
- 避難場所への経路を簡単に見つけるための道案内が道路にいくつか設置されるべきである。(ブルガリア/2年以上～3年より少ない)
- 外国籍の母親が日本の子育て方法に慣れるために、堺市は文化・生活・子育てなどのセミナーを開催したほうが良いと思います。(ベトナム/1年以上～2年より少ない)
- 日本語を教えてくれるところがあればうれしいです。(韓国・朝鮮/10年以上～15年より少ない)
- 医療関係に多言語の案内窓口を置いてくれると外国人は助かる。病院に通訳か中国語のできるお医者さんがいると、日本語のできない人も病状のことで医師とコミュニケーションがとれる。(中国/5年以上～10年より少ない)
- 地域活動には、一人の外国人として楽しく参加させてもらっている。そのお陰で地域の文化的な特徴が理解できる。また自国の文化を日本の友人や他国の人たちに伝えたいとも思っている。(中国/1年より少ない)

平成 29 年度堺市外国人市民意識調査報告書(概要版)

平成 30 年 2 月発行

編集・発行 堺市文化観光局国際部国際課

〒590-0078 堺市南瓦町 3 番 1 号

電話(072)222-7343

FAX(072)228-7900

堺市行政資料番号 1-L5-17-0314